瀬戸内発見伝

巻の二十

「尻海村絵図」と「沖新田図」

現在、瀬戸内市教育委員会が所蔵している「尻海村絵図」（邑久町尻海の地形図を手描きで描いたもの、縦約220センチ・横約326センチ）は、精度の高さ、表現の細かさにおいて江戸時代のものとしては、まれに見る優れた絵図です。しかし、それを作製したという「龍雲」なる人物については、これまでまったく謎のままでした。それが最近、その手掛かりとなる史料がいくつか明らかになってきました。

まず下の2枚の写真を見比べてみてください。写真1は「尻海村絵図」、写真2は岡山市立中央図書館が所蔵する「沖新田図」の作者の署名部分です。署名の文字は、前者が「伊能勘解由門人　龍雲」、後者が「外七番　鹿之介」と異なっていますが、その横に捺された印判を見ると、両者とも上の壷型の印の文字は「龍雲」、下の四角の印は「忠□之印」とあって完全に一致します。つまり、この二枚の絵図の作者は同一人物であり、それは沖新田外七番の鹿之介（号は龍雲）という人物であると考えられるのです。

写真1「尻海村絵図」の署名部分

写真2「沖新田図」の署名部分

実際、この2枚の絵図は、家屋や石垣や田畑の描き方、あるいは文字の筆跡などさまざまな点でもとてもよく似ています。また、「尻海村絵図」にある「伊能勘解由」とは、全国を測量して詳細な日本地図を作製したことで知られる伊能忠敬のことで、龍雲はその門人であると称しています。さらに「沖新田図」には「蘭術」つまりヨーロッパの技術を用いて測量したとも記されています。

では、この鹿之介とは一体何者なのでしょう。それについて、岡山藩士であった窪田浅五郎という人物が残した記録（岡山県立博物館蔵）の中に注目すべき史料があります。それは測量に用いる最新の路程車（距離計）の設計図で、これは「鹿之介に遣わした」ものだと書かれているのです。実はこの窪田浅五郎とは、伊能忠敬が文化3（1806）年に岡山に来たとき、その測量に協力した人物です。つまり窪田と鹿之介は、測量術における師匠と弟子あるいは研究仲間であったと考えられるのです。そして、おそらく鹿之介も忠敬に接したことがあったのでしょう。ただし、忠敬は正式な弟子はほとんどとらなかったと言われ、鹿之介は自称「門人」であった可能性が高いと思われます。

もう一つ、沖新田三番で大庄屋を勤めていた藤原家の史料（岡山市立中央図書館蔵）の中に鹿之介が登場し、その実在が裏付けられました。そこには、『文化11（1814）年外七番の鹿之介という者が妻と二人で三番に下作人として引越した。ただし本籍は外七番に残したままにしている。そして文化14年には娘が誕生した』とあります。「尻海村絵図」が描かれたのが文化12（1815）年、「沖新田図」が文政元（1818）年ですから、その直前ぐらいの時期のことです。引越しと絵図の作製には何か関係があったのかもしれません。

鹿之介について、今のところこれ以上詳しいことは分かっていません。さらに新しい史料を発掘して、その実像を明らかにしていきたいと思います。

なお、2枚の絵図のうち「尻海村絵図」は『邑久町史文化財編』に収録されています。また「沖新田図」は岡山市立中央図書館のホームページや『岡山県史』近世Ⅱの口絵で見ることができます。

ジャンプ ステップ ホップ

このコーナーは、生涯学習に生き生きと取り組む皆さんを紹介します。皆さんも仲間入りしませんか。

楽しみながら体操「リフレッシュ教室」

リフレッシュ教室は、バランスボール・マット・エアロビクス・ストレッチなどを行う体操教室。月2回、牛窓町総合福祉センターで、12人の皆さんが和気あいあいと体操をしています。

バランスボールに座って、足上げ「イチ・ニ、イチ・ニ」。ゲームを取り入れ、楽しく体操。簡単そうに見えるけれど、バランスを取るのはとても大変です。「背中は楽にして、お腹に力を入れて」と指導に当たる為房眞由美先生の掛け声で、息を吸ったり、吐いたりしながら、腹筋・背筋を鍛えます。

ゲームを取り入れ「ジャンケンポン」

自家製茶が振る舞われる、休憩時間も楽しみの一つ。皆さん、健康や美容に関する話題で盛り上がり、笑い声が絶えません。「一人じゃなく、みんなと体操するのが楽しい」「明日の朝、すっきり目覚めて気持ちいい」と体も心もリフレッシュした皆さんでした。

笑い声の絶えない楽しい仲間です

★活動場所　センター
★会費　月2、000円
★代表　岡﨑享子さん
☎0869-34-2649
★活動日時　第1・3水曜日　午後7～9時
牛窓町総合福祉

一戦一戦大事に「シャイニィ瀬戸内」

汗を流しながらコートの中を縦横無尽に駆け回る子どもたち。瀬戸内市を拠点に活動するシャイニィ瀬戸内は、男子11人、女子34人のバレーボールチーム。男子は発足して1年という若いチームです。

懸命にボールを追いかけます

練習はアップの後、パス・レシーブ・サーブと基本的な練習を次々とこなし、他チームとの練習試合も積極的に行います。

「男子はまだ若いチーム。一戦一戦大事に戦っていきたい」と男子チームの松本好章監督は話します。

『礼儀、感謝、元気』がチームのモットー。8月中旬に行われる県大会に向け、みんな大きな声を出し、元気にそして楽しそうに練習に励んでいます。

みんな元気で仲良しのシャイニィ瀬戸内の皆さん

「みんな元気で仲良し。もっとうまくなって、県大会で上位に入りたい」とキャプテンの松本樹君（9歳・牛窓町牛窓）。

ただ今、団員を募集中です。一緒にバレーをしてみませんか？

★活動日時　▽水・木曜日　午後6～8時　▽土曜日　午後1時～4時30分
★活動場所　長船中学校体育館、西鶴山小学校体育館（備前市）
★会費　月2、000円
★代表　黒住理佳さん
☎0869-22-0909